



なるほどなっとくニュース

県立山口博物館
学校地域連携担当

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立博物館ホームページでダウンロードすることができます。

やまぐちし こふん 山口市の古墳めぐり 2

今回紹介する山口市の古墳は、阿武川、佐波川、仁保川、吉敷川によってそれぞれ形成された、農業に適した土地を見下ろす高台に造られています。大塚古墳は、周りの濠を含めた径が60mある山口県最大の円墳で、大内盆地を支配した首長の墓と考えられています。

きつねづか こふん
狐塚古墳 市指定史跡

(山口市阿東徳佐中) ①
6世紀の前方後円墳



阿東総合支所より北東へ600m

さいだに こふん
才谷古墳 市指定史跡

(山口市徳地小古祖) ②
6世紀～7世紀の円墳



徳地交番より北東へ1.4km

おおうちひかみ こふん
大内氷上古墳 県指定史跡

(山口市大内御堀) ④
5世紀後半の前方後円墳



氷上バス停より北へ500m

おおつか こふん
大塚古墳

(山口市大内長野) ③
5世紀後半の円墳



大内長野交差点より東へ200m

てんじんやま こふん
天神山古墳

(山口市吉敷) ⑤
5世紀前半の円墳



吉敷交差点より西へ700m

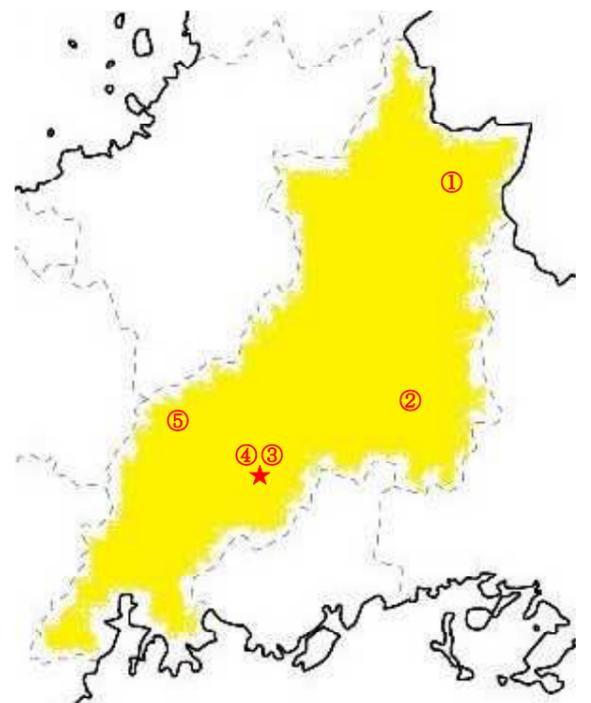
なっとくんニュース
114号でも紹介

しんぐうやま こふん
新宮山古墳

(山口市吉敷) ⑤
5世紀前半の前方後円墳



吉敷交差点より北東へ300m



こうだやま こふん
神田山古墳 ★

山口市大内矢田の神田山に、4世紀初めに造られた円墳があります。現在は造成地となっていて立ち入ることができません。

ここで発掘された石棺で、盃状の窪みが確認され、これはわが国で最初に発見された「盃状穴」なのだそうです。この穴は豊作や死者のよみがえりを祈願した印だと考えられています。

なっとくんニュースで紹介してきたように、県内にはたくさんの古墳があります。ただ、山の中にある古墳が多いので、調べる時には長袖・長ズボンが必要です。夏場は、雑草により古墳が隠されてしまうこともあるので、安全には十分気をつけてください。

